

# ともに生きよう すばらしい仲間 国際障害者年記念福祉大会



「ともに生きようすばらしい仲間」——国際障害者年記念福祉大会が今年二月、市民体育館で開かれました。今年を福祉元年にしよう、市では障害者の住みよい町づくりの施策に取り組んでいます。今大会では福祉功労者を表彰する一方、体験発表や提言など福祉向上への積極的な意見がなされました。

大館市と市社会福祉協議会、市身障者協会連合会の主催による「国際障害者年記念福祉大会」は、二日午後一時から市民体育館で車イスの人たちを含めおよそ四百人が参加して開かれました。

今回のテーマは「ともに生きようすばらしい仲間」ふれあう心と心。完全参加と平等を

めざしての三つ。式典では初めに畠山市長から、身体に障害をもつ人も、もたない人もお互いに理解し協力しあうことが一番大切。よりよい福祉社会を作りましょう」と挨拶があり、引き続き長年にわたり福祉活動に携わってきた佐藤孝一さんら十四人の方々に表彰状および感謝状が手渡されました。この後、体験発表と提言に入り、斎藤吉郎さんなど八人の方々から、それぞれのテーマで貴重な意見が出され出席者に強い感銘を与えました。

市内には現在、心身障害者(児)二千五百五十五人、精神障害者九百六人など合せて三千四百人余りの障害者がいますが、障害者の住みよい町づくりのため、施設の整備とともに、地域住民の障害者へのより深い理解こそ、最も大切であると言えます。

## 花輪線開通から50年

花輪線開通五十年を記念して、十月十七日に鹿角市の花輪公民館を中心に記念式典祝賀会が行われます。

また、十七・十八日の両日には、「みちのく銀河鉄道花輪線」をテーマに、SL乗車会も計画されています。

花輪線は、東北本線と奥羽本線を結ぶ「骨線」として、昭和六年十月十七日に開通して以来、五十年を迎えることになりました。



花輪線の開通は、大館市だけでなく、秋田県北部および

北東北の産業開発、文化の発展に与えた影響は多大なものがあ、沿線の住民にとって、日常生活に欠くことのできない交通機関として利用されてきました。

しかし、東北縦貫自動車道建設など、道路整備の進展などに伴い乗客が伸び悩んでおり、財政も厳しい状況におかれています。今後、花輪線を皆さんの足として育てていきたいものです。

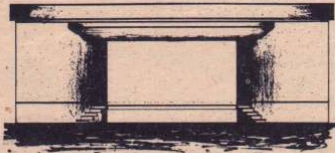
## 第二回産業祭は 11月4日から5日間

大館市の農林業、鉱工業などの物産を一堂に展示公開し、市民の皆さんに地元産業の見直しを促していただくこと、昨年から始められた「大館市産業祭」が今年も十一月四日から八日まで五日間、中央公民館ほか四会場で開催されます。どうぞお誘い合せのうえおいでください。各会場別行事内容は次のとおりです。

- 〔中央公民館〕  
木材工芸品展、機械金属展、誘致企業展、林業展、米まつり、青空市場(野菜の特売)  
11月6日、8日  
農産物品評会、生活工夫展
- 〔桂城公園〕  
農機具展、自動車ショー、菊花展、植木市
- 〔公設総合卸売市場〕  
11月8日、午前9時～11時  
市場まつり(生鮮食品の卸売即売、民謡ショーほか)

### 桂城公園に 野外ステージができます

市制施行三十周年記念事業として、桂城公園西側に建設している「野外ステージ」が、今年三十一日に完成します。



完成予想図

音楽愛好者から、「屋外でも発表できる場がほしい」という要望もあって建設された野外ステージは、十一月三日の記念式典の当日に、有志によるボランティア演奏と民謡研究会の民謡によってこけら落としが行われ、式典に花を添えることになっています。

施設の概要は、延床面積八十七平方メートル、鉄筋コンクリート造り平家建て、総事業費九百八十八万円で、ステージの幅が八メートル、奥行六メートル、高さ四メートル、ステージの両側に控室が設けられ、小コンサートのできる建物となっています。十一月三日のこけら落としに、皆さんのご参集をお願いします。



昨年の第1回産業祭

〔市民体育館〕  
11月7日、午後1時から  
地区別演芸大会(民謡、歌謡曲、手踊りほか)  
〔保健センター〕  
市民健康まつり  
(映写会、講演など)  
主催・大館市、大館商工会議所、大館市農協  
事務局・市役所商工観光課  
49-31111 内線283

赤い羽根募金運動が始まり、市民の皆さんから善意のご協力をいただいています。今後ともよろしく願っています。

本に親しむ

親よりもすぐれた子供の成長を、願わない人は一人もいないでしょう。このためには、私たち親が、そして大人が本を見る環境をつくらねば、見よう見まねで、子供さんは本を読み、勉強するようにはなりません。

十月一日から、市内に移動図書館が運転を始めましたが、わが子のために本を読む環境づくりに役立てていただき、読書の中から豊かな心と生活にゆとりをつくり、地方の時代、文化の時代を築いていきたいと思います。

大いに活用していただきたいと同時に、更に効率的な運用の方法等がありましたら、積極的にご提案いただきたいと思います。



健康マラソンの意義

市制施行三十周年を記念して今年から「市民健康マラソン」をはじめましたところ、約

二〇〇名の市民のご参加をいただき盛会に終わらせていただきました。五歳の子供さんから七十歳の方まで、ご婦人を含めて家族のご参加をいただきましたが、健康マラソンの意義を象徴する内容であったと思っています。

「すこやかに生み」「すこやかに育て」「すこやかに老ゆる」これが社会の願いです。同時にスポーツを盛んにすることは「ルールを守る人間をつくり」「協調し合う人間を育て」「健康な人間をつくり」であり、今おこなわれている社会にとって極めて大切なことです。そのスポーツの原点、それは走ることであり、なしに走ることです。

自分の体力に合った距離を、マイペースで走り、完走の満足喜びを、その意義は大きいことです。

今年も諸々の行事とも重なり、大変ご迷惑をおかけした点もあつたようですが、来年以降は開催時期も含めて十分検討し直して、市民に親しまれ、健康づくりに役立つよう努力したいと思います。

岡山健治郎

## 第11回市民文化祭

- |              |               |                      |
|--------------|---------------|----------------------|
| 10月17日       | 午後6時          | 音楽祭 (市民体育館)          |
| 17~18日       | 午前10時         | 染の花とフラワーデザイン展 (ヒツジヤ) |
| "            | 午前10時         | 北日本誌読展 (正札銀サロン)      |
| 18日          | 午後1時          | 箏と尺八の会 (市民体育館)       |
| "            | 午前10時         | 詩吟の会 (中央公民館)         |
| "            | 午前10時         | 市民俳句会 ( " )          |
| 18~22日       | 午前10時         | 盆栽展(愛好会) ( " )       |
|              | 18日のみ午後0時から開催 |                      |
| 23~25日       | 午前9時          | 盆栽展(研究会) ( " )       |
|              | 23日のみ午後0時から開催 |                      |
| "            | 午前10時         | 書道展 (又久書店)           |
| 24日          | 午後1時30分       | 吹奏楽合同演奏会 (市民体育館)     |
| 24~25日       | 午前10時         | いけ花展 (中央公民館)         |
| 25日          | 午後0時30分       | 日本舞踊の会 (市民体育館)       |
| "            | 午前10時         | 市民茶会 (中央公民館)         |
| "            | 午前10時         | 市民短歌会 ( " )          |
| "            | 午前10時         | 謡曲の会 (北秋くらぶ)         |
| 26日          | 午後6時          | ジャズ演奏会 (市民体育館)       |
| 31日          | 午後6時          | 郷土芸能と民謡の夕べ ( " )     |
| "            | 午後2時          | 川柳の会 (中央公民館)         |
| 11月1日        | 午後6時          | パレエの夕べ (市民体育館)       |
| 4日           | 午後6時30分       | 演劇の夕べ ( " )          |
| 8日           | 午後1時          | 市民吹奏楽団演奏会 ( " )      |
| 10月28日~11月5日 | 午前9時          | 植木展 (桂城公園)           |